

『蟹の王子』

〈大鼓〉

序幕 アンコール王宮内

〔侍従、アンコール王〕

侍従 王子は未だ見つかりません

アンコール王 そうか

侍従 引き続き捜索いたします

アンコール王 うむ。くれぐれも周囲に知られぬよう…

侍従 かしこまりました（暗転）

〈大鼓〉

本幕第一場 村の田んぼ

〔コロス、爺さま、石、婆さま、蟹〕

〔笛、楽しげに〕

百姓 おや、おめだち、なんかもらえるどつてこつたらどこさ坐つてんだが？この真っ昼間から、暗えど
ござ集まつてなんか面白いか？え、芝居？あー芝居つてか？まんず始めからそう云えでば。そいだ
ば面白そうだな。へば、おいも一緒に演じてみるべ。ほえ、役者のみなさまがん首そろえてご苦労
さまだな。ほれ、まんずそこさ入れてけれ。

コロス 『蟹の王子』！

昔むかしの そのむかし 爺さまと婆さま 暮らしてた
ある日田んぼに 出かけると 爺さま蟹つ子 見つけたと
こりゃあ大きな 蟹つ子だ 石に挟まれ 出られねえ
爺さま きっと痛いぞ 苦しいぞ どけてやるから チョット待て

コロス 爺さまふんばり ヨツコラショ

石つ子 ビクともしねえ ビクともしねえ

爺さま このところ 老いさらばえて 力が出ねえ

ここは婆さまを 呼んでこよう

コロス 丁度その場に 現れたのは 威風堂々 力持ち

かつて五輪で 金メダル 男まさりの 女傑婆

婆さま いつになつても 帰らねえ 一体何が あつたかと

心配になり 来てみれば 暇にまかせて レスリング

おめえいつから 僮さし置いて 石と格闘 してたんだー

爺さま 何を云つとる よく見る婆さま

石の間で 蟹つ子が もがき苦しみ 出られねえ

コロス すると婆さまは 色変えて

婆さま そうかそれなら のいていろ (爺さまを飛ばす)

腕に覚えの 組み打ちで 十八番は この技じや！

その名もジャーマン スープレックス ホールドー！

コロス 婆さま両手で 石つ子を むんずと抱え 持ち上げる

婆さま えいや

石つ子 まだまだ

婆さま えいや

石つ子 まだ

婆さま えいやの えいソレー

石つ子 ビューン助けてー

爺さま

(石の行方を追いかねば) こりやすげえ

コロス 石つ子かなたへ 飛び去つた

石つ子 (退場しながら) さようならー

コロス 蟹つ子ソロソロ 這い出して 田んぼの水へ 去つてゆく

爺さま よかつたよかつた 蟹無事で

爺さま+婆さま+コロス よかつたよかつた 無事蟹で

△うた△

蟹の甲羅脱げば ヨイヤー (百姓・ほれ、おめだちも一緒に踊れ)

新しい生命 始まる

蟹のはさみ切れれば ヨイヤー

古の知恵 隅る (百姓+コロス・ハイサツサ ハイサツサ…)

蟹の王子

第二場 蟹の棲家

△大鼓△

【蟹ひとり】

蟹

△キドウング△

爺さま婆さまや ありがとう

遠い国より 妖術で 石の牢屋に 入れられる

身動きひとつ ままならぬ 呪縛を解いて 自由にし

逃がしてくれた 恩返し

村の禍い 危はらい

平安の日が 戻るよう

△大鼓△